

第160号

平成29年6月1日
発行所 知立市文化協会
知立市文化会館内
(パティオ池鯉鮒)

TEL 0566-83-0151
FAX 0566-83-0242

http://www.katch.ne.jp/~chiryubunkyou/
メール: chiryubunkyou@katch.ne.jp

ちりふ文化

地域の文化芸術を育み 個々人の居場所、自分らしさを、明日への活力を紡ぐ文化協会

平成29年度総会

知立市文化協会総会を、4月22日(土)に知立市文化会館花しょうぶホールにおいて、多くの来賓をお招きして開催しました。28年度事業報告、決算報告、平成29年度事業計画、予算書案、会則変更が承認され、任期満了に伴う新会長の選出も同意が得られました。総会后、新会長、新役員にて、運営会議を開催し、年間計画等を確認後、各事業の実行委員会毎に、具体的な事業運営計画を打ち合わせしました。午後5時30分からは、第1回理事会を経て、市長、副市長、教育長を囲み、知立の文化芸術に思いを寄せる意見交換が円満のうちに実施されました。



総会風景

新会長挨拶



会長 葉田 八郎

この度、会長という大役を仰せつかりました葉田です。文化協会は非常に多岐にわたり、多彩な事業展開を実践する文化芸術分野の部会があり、それぞれに専門の方がおられますので、これからいろいろ教えてください。私自身新たな出会いに刺激を受けたいと思っています。今日の日文化協会の諸活動は、諸先輩、関係者の尽力と支援していただいた実にも多くの方々の想いが積み重なり、それが厚い土台となり、様々な変遷を経て、現在の会員諸氏の「総和」で、多くの事業が展開されています。

文化協会の活動拠点を振り返りますと、大きく三段階に分けられると思います。第一段階は、知立駅前の公会堂、市内小学校体育館等で催事が実施されていた、施設環境的にも苦慮した時期です。

第二段階は、1978年(昭和53年)に中央公民館が、翌年に八橋に文化広場・茶室が建設されて活動拠点となり、加盟団体は120部会、2000人の会員となつて、練習から発表、各種講座の実施等の活動が、たいへん活性化された時期です。それらの勢いもあり、活動拠点の公民館が手狭になるとともに、

舞台設備として不備が多いという課題と外部から有料招へい公演も可能な文化会館建設の産声が、文化協会からわき上がり、多くの方々の尽力で、2000年(平成12年)知立市文化会館が建設されました。その2年前には、リリオコンサートホールが完成しています。

第三段階は、これらの施設が活動拠点となり、自分たちの練習、発表会だけでなく、各種団体が連携して実行委員会を組織し、自主的に事業企画、宣伝、運営を関係者で協議し、創意工夫し始めた時期です。最初は試行錯誤でしたが、これが現在の「文化のつどい」「しみん芸術祭」の屋台骨となり、いまも進化し続けています。これから、工夫しつつ、地元文化芸術を大切に継続していきたいと思ひます。

文化協会としては、次なる第四段階についても、現在の諸活動を踏まえつつ、考えていく必要があると思ひます。その足がかりとしては、すでに実施されつつありますが、前述の各施設に、諸々の事情でこれらの方々を意識した活動と文化芸術に関わる伝承の機会の創出ではないかと考えます。

一例をあげるならば、老人介護施設等でのコンサート、展示、芸能、茶華道部門等による市内小学校・中学校・高校での授業の一環として体験講座の実施です。このような活動拠点の多角化が、地域の文化芸術を育んでいく原動力になると考えますので、皆さんと関係者と連携し、知恵を出し合ひて進めていきたいと思います。また、文化協会設立47年となり当時の方々は、還暦を越える年齢

となられています。文化芸術を実践されている方は、それらの活動が自らの人生や日常生活の歩みの原動力の一部となり、とても澆漚として元気な方が多いと思ひます。

しかし、協会の近い将来の課題として、高齢化の問題は避けて通ることができません。

この地域で文化芸術活動を持続しつつ活性化していく具体的な対応方法を、これから、関係機関と会員の皆さんの英知を結集し、どのように文化協会の活動を工夫していくか「ありたい姿」を考えていきたいと思います。幸い、文化協会には、高齢者ゆえに持ち得る幾多の人生経験・知識・体験・人脈・仲間という財産が豊富にあります。それらを活かして新たな連携企画を工夫するとともに、地域の文化芸術を次世代へ引き継いでいくことも考えていきたいと思います。

本年度から知立市文化協会のスロージャーは、これまでの活動実績を踏まえつつ、「地域の文化芸術を育み、個々人の居場所、自分らしさ、明日への活力を紡ぐ文化協会」とし、皆さんと一緒に活動を進めたいと思ひますのでよろしくお願い致します。

知立市文化協会役員

- 名誉会長 林 郁夫
- 会長 葉田 八郎
- 副会長 近藤 博子(創作部門)
- 近藤美恵子(茶華道部門)
- 住田三枝子(芸能部門)
- 酒井 章帆(美術部門)
- 濱川秀二郎
- 野村 義弘
- 坪井美智子

新副会長挨拶



副会長 酒井 章帆(美術)

今年度から、丹羽副会長の後任として美術部門のまとめ役をさせて頂く事になりました、洋画の酒井章帆です。

嘗て高校非常勤講師として、また現在文化センターの講師として美術指導に携わっております。制作同様マイペースで行う作業が多く、文化協会と言う団体で会合の場を持ち進捗させて行くと言うシステムの煩雑さに戸惑い、社会人として未熟である事を感じております。先ずは、皆様の足を引っ張らぬ様努めさせて頂く所存です。宜しくご指導ご鞭撻、お願い申し上げます。

さて、美術部門は、大まかに、書・絵画・写真と三つに分かれています。見渡しますと、近年美術の世界は、多様化し、分野分けなども難しくなっております。平面に収まらず立体におよんだ作品、時として時間の経過を伴い空間で魅せるインスタレーション等々。工芸部門も加えられました「知立市美術展」の公募の姿も、時代の流れと共に一層の変化を求められているのかな?とも思います。何にせよ、発表の場が折角設けられているのですから、日常

の制作の刺激材としても、ステップアップの場としても、是非応募し、利用して下さい。人生90年も当たり前の様な昨今になって来ました。アートは心の栄養です。老若男女潤いのある日常を過ごして生きたいものです。

最後に、日頃アトリエの玄関

創造の12章

- 一【ものを愛の目で見よう】ものにも心がある。ものを愛すれば、つきあいの世界がひろがる。
- 二【美しいものをたたえよう】もの美は、ものの心のよさのあらわれ。美はもののいのちをこえよう。
- 三【よろこびとびびるものを持つ】よいもの、美しいものを見かけよう。よいものをえらび、そだてよう。
- 四【ものをしっかりと見よう】何度でも見かたをかえて見なおそう。かたちのなりたちを見きわめよう。
- 五【目にたよらず手で触れよう】ものは、拭きみがかぐといのちを病み傷ついたら治してあげよう。
- 六【ものをへんごを楽しくしよう】ものよしあしが、みえてくる。つくった人の心が、みえてくる。
- 七【よいものに敬意をささげよう】ものの心を大切にしよう。つくった人の心をうやまおう。
- 八【身のまわりをととのえよう】ものどうしが、ぶつかりあわないように。ものどうしが、憎みあわないように。
- 九【観察と行動が創造のはじまり】観察⇒見えないものを見ぬく術をみがこう。行動⇒あつてほしいものを、誕生させよう。
- 十【好奇心をたいせつにしよう】一見つまらないものを面白く見るちからをもとう。そうすることに、新しい価値をうみだそう。
- 十一【できるだけ大きな夢をえがこう】奇想天外な夢をながしにしない。満足しないことが創造の原動力。
- 十二【自慢のできる風景に住もう】未完成のものを想像力によって完成させていこう。創造の姿勢こそ人間のあかしとこころえよう。

……そうすれば、誰もが天才になれる。みんな創造の世界を、豊かなこころの世界をひらいていける。

(栄久庵憲司 著より)

新理事紹介



白井 恵子(書道)

初めまして、文化協会の理事に就任しました。15年程、子どもたちに習字を教えています。大人にも高齢者にも、教える機会をいただいています。

平成12年に、知立市書道連盟に入会し、平成19年度より役員をしています。会員部という部署で、主に学生展に関係することをしています。

文化協会の仕事を通して、さらに多くの方に、書道に興味を持っていただけるように努力します。

よろしく願います。



深井 ゆかり(フラダンス)

この度文化協合理事の大役を承り大変恐縮しております。

知立在住の春日井彩由美先生が主宰するフラ教室に通い始めて約15年、毎年、しみん芸術祭に教室の皆さんと楽しく参加させていただいております。

お世話になつて居る文化協会に少しでも貢献できるように諸先輩の皆様にご指導いただきながら務めてまいります。



小林 義和(絵画)

初めまして、小林義和(こばやしよしかず)と申します。

生まれも育ちも知立です。家族構成は、父(93歳)妻、子(1男2女)の6人家族です。文協の洋画部門と小中学生美術展のお手伝いをさせて頂いております。

今年の3月31日に小学校の教職を定年退職し、6月より中学校で美術の講師をします。

趣味は絵の鑑賞と蒐集で、おもに知立に縁のある作家の作品を対象としています。特に日本洋画の草分けである和田英作の顕彰がライフワークで、知立時代の油彩画や資料を勉強しています。愛知教育大学の美術科では市川晃先生の教室で油彩画を専攻しましたが、

実は絵画よりも陶芸や土人形などに興味があります。今の関心事は、9月に予定されている知立からくり人形の海外公演の練習、ちりゅつびの土人形制作、日本ミツパチの飼育等々……やりたいことは山ほどあるのですが、残された人生の時間をいかに使うか……それが課題です。どうぞよろしく願います。

【5ページへ続く】

第40回 知立市民文化のつどい 2017

体験コーナー



美術部門

6/10(土)
10:00~12:00

「粘土で
デコレーション
しよう」
・講師
常山 かおりこ
(kaoriko会)



6/17(土)
10:00~12:00

「ビーズで
ストラップを
つくろう」
・講師
坪井 美智子



6/18(日)
10:00~12:00

「こども
生け花教室」
・講師
近藤 美恵子
(池坊)



とき/6月10日(土)・11日(日)・17日(土)・18日(日)

ところ/知立市中央公民館

10:00~17:00
(日曜日は16:00まで)

(文化協会会員ならびに市民参加者による各種の発表等)

日程	1・2階展示室	2階講堂	体験コーナー	呈茶
6/10(土)	美術部門 日本画・洋画・写真・水墨画・書	「とばしてあそぼう!」 紙コップブーメラン	粘土で デコレーション しよう	
6/11(日)		こどもニコニコひろば (人形劇)		
6/17(土)	創作部門 文芸・工芸・展示 (スタンブラリーもお楽しみ下さい) 盆栽展示会場にて園芸相談コーナー	華道部門 池坊・草月流 日本華道松月・松玉流	親子茶道教室 裏千家 近藤 宗美	
6/18(日)			こども生け花教室 宗偏流 中野 宗眞	



茶華道部門

こどもニコニコひろば

★こどもミュージカルサークル

「わらべ座」

人形劇団「へぼ」

とき/6月11日(日)
13:30~15:00

6/17(土)
10:00~12:00

「親子でお茶を
一服いただき
ましょう」
・講師
中野 宗眞
(宗偏流)



創作部門



◇	月	日	会場	時間	当日券
3	月	席	知立文化広場	午前10時~午後3時	500円
2	月	席	知立文化広場	午前10時~午後3時	500円
1	月	席	知立文化広場	午前10時~午後3時	500円
12	月	席	知立文化広場	午前10時~午後3時	500円
10	月	席	知立文化広場	午前10時~午後3時	500円
9	月	席	知立文化広場	午前10時~午後3時	500円
7	月	席	知立文化広場	午前10時~午後3時	500円
7	月	席	知立文化広場	午前10時~午後3時	500円
9	月	席	知立文化広場	午前10時~午後3時	500円
9	月	席	知立文化広場	午前10時~午後3時	500円
10	月	席	知立文化広場	午前10時~午後3時	500円
12	月	席	知立文化広場	午前10時~午後3時	500円
1	月	席	知立文化広場	午前10時~午後3時	500円
2	月	席	知立文化広場	午前10時~午後3時	500円
3	月	席	知立文化広場	午前10時~午後3時	500円

月釜茶会



県文連関連事業

●詳しくは文化協会事務局に
お問い合わせ下さい。

◇県文連芸能大会

※知立市からはフラダンスが出演し
ます。

とき 9月17日(日)

ところ 西尾市文化会館
出演部会 洋楽部門・フラダンス

◇県民茶会

とき 10月15日(日)

ところ 東郷町

◇県文連美術展(公募)

とき 9月27日(水)~
10月1日(日)

ところ 愛知県美術館
※本年度より、出品料が500円高くな
ります。

第18回

しみん芸術祭

新たな出会いとにぎわいの場

文化協会会員ならびに一般市民参加者による各種の発表等

と き:平成29年6月～12月
と ころ:知立市文化会館(パティオ池鯉鮒)

かきつばたホール

6 / 25 ㊤	9:30～16:00	詩吟・剣詩舞・大正琴のつどい
7 / 9 ㊤	14:00～16:00	市民音楽祭
9 / 10 ㊤	13:00～	洋楽(音楽・演劇・舞踊)のつどい
11 / 5 ㊤	10:30～	民謡のつどい

花しょうぶホール

8 / 6 ㊤	14:30～	C.R.F(ちりゅうロックフェスティバル)
10 / 15 ㊤	13:00～	邦楽・伝統芸能・日本舞踊のつどい
10 / 21 ㊤	12:30～	民謡・歌謡のつどい
12 / 10 ㊤	10:00～	演劇フェスティバル
平成30年 3 / 3 ㊤・3 / 4 ㊤	10:00～16:00	いけ花諸流展

ギャラリー

11 / 10 金～12 ㊤	10:00～17:00 (最終日 16:00まで)	美術部門展 ＜日本画＞＜水墨画＞＜洋画＞ ＜書＞＜写真＞
----------------	------------------------------	------------------------------------



知立市文化会館(パティオ池鯉鮒)水のパティオ

ギャラリー・花しょうぶホール・ワークショップ・講義室

11 / 4 ㊤～5 ㊤	10:00～17:00 (最終日 16:00まで)	創作部門展示 ＜文 芸＞ 短歌・俳句 ＜工 芸＞ 陶芸・切り絵・染色(草木染) ＜展 示＞ 手描友禅と着付け・創花・盆石・手芸 和楽の会・盆栽
--------------	------------------------------	---

和室・ロビー・ワークショップ・講義室・工芸室・茶室

11 / 12 ㊤	10:00～16:00	市民茶会 茶道部 席主 ＜宗偏流＞八橋すず(和室)＜売茶流＞松井洋子(ロビー) ＜宗偏流＞中野トシ子(茶室) 知立東高校茶道部(ワークショップ) 竜北中学校席・知立南中学校席(講義室)
-----------	-------------	---

11 / 12 ㊤ 開場 13:00 パティオ池鯉鮒
開演 13:30 (知立市文化会館)

- ◆文化賞・文化奨励賞・文化芸術新人賞表彰式
13:30～14:00
- ◆文化講演会
14:00～15:30

『鈴木おさむの夫婦と
テレビのはなし、話します。』

入場
無料

講師:鈴木おさむ 氏 (放送作家)



鈴木 おさむ 氏

プロフィール

1972年生まれ。
千葉県千倉町出身。
19歳で放送作家デビュー。
2002年 森三中大島美幸と結婚。
一児の父。
結婚生活を描いたエッセイ「ブスの瞳に恋
してる」はベストセラーに。
小説「芸人交換日記」「イエローハーツの物
語」ドラマ「生まれる。」
映画「ハンサム★スーツ」、「ONE PIECE
FILM Z」、「新宿スワン」を執筆。
舞台の作・演出、ラジオのパーソナリティ
等様々な方面で活躍。



寺田 節子(合唱)

平成 29 年度総会において理事に選出しいただきました「パティオちりゅう少年少女合唱団」事務局の寺田節子と申しします。

文化協会には、当団設立時よりお世話になり、平成 26 年度には、文化奨励賞という素晴らしい荣誉を賜り感謝の気持ちで一杯です。その気持ちをお忘れずに諸先輩方のご指導の下、文化協会の一層の発展を願いながら理事として微力ながら務めさせていただきますと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

退任の挨拶

八橋売茶翁 190 年祭を終えて

前会長 宇納 一公

昨年 11 月から、煎茶売茶流知立支部の方を中心に知立市文化課・経済課・市議員の有志の方と実行委員会を結成し、式典と講演会等の準備にあたりました。

知立市文化協会に入ってから約 150 年祭から知立市文化協会はどのように関わってきたのか探るために今までの会報をめぐり、野村尚次顧問のお宅に伺い、当時のお話を何度もお聞きしました。八橋売茶翁と知立市の関わりを僅かですが知るきっかけになりました。また、顧問のお話の中で私の心に残ったのは、知立市文化協会は、文化芸術活動のレベルの向上を目指

すことは勿論ですが、知立市の文化芸術の裾野を広げること、文化協会にしか出来ないことを社会に提案する事が大切なことだとされたことです。

今回、式典と 190 年祭記念講演



八橋売茶翁 190 年祭講演会

第一部「煎茶文化」第二部「八橋売茶翁と知立」の打ち合わせのために、市長をはじめ無量壽寺住職、煎茶売茶流高取友仙窟宗匠、知立市史編さん係学芸員の方と出会いました。当日は三役の皆様と新会長、事務局員のお蔭で、多くの方に無量壽寺へ来訪して頂きました。講演会も大盛況のうちに無事終えることが出来ました。次は 10 年後の 200 年祭ですね。その時、元気で皆様にお会いできることを楽しみにしています。

文化協会の歴史に

思いを寄せて

前副会長 丹羽 常見

約 10 年文協理事、副会長を務めさせていただき、ありがとうございます。私は文化協会のことを全く知らない知立市民でした。文協に入り理事、美術部門担当の副会長を務め、過去先輩達が築いた基盤には、ものすごく重い歴史を感じました。

文化協会 15 周年（昭和 60 年）に知立文化広場茶室北側に西行歌碑が、20 周年（平成 2 年）は旧東海

道松並木に小林一茶の句碑が、25 周年（平成 7 年）は芭蕉の句碑が八橋親水広場（明治用水）に建立されました。いずれも歌や句が知立市文化協会の歴史でもありますので、皆さん一度ご覧下さい。

在任中に 40 周年記念公演「踊る披露宴」、45 周年記念公演には「池鯉鮒の芸能まつり」と題して弥次さん喜多さんが知立の文化を PRしながら演じて会場が満員になる大盛況でした。もう一つ、西三文協美術展を知立市文化協会が主担当でパティオ池鯉鮒にて開催でき成功裡に終えることが出来ました。

私が心がけたのは、担当していた美術部門だけでなく他部門に出来る限り顔を出して、創作、芸能、茶華道の活躍を勉強させていた、ということでした。お蔭で多くの会員の皆さんと出合いがあり、人との繋がりが出来ました。常に私は点（人）と点（人）を結ぶと線になり、線と線を結ぶと面になり、面と面を結ぶと立体となり、文協みんなが繋がっていると考えています。この多くの力で文化協会を盛り上げ、アイディアを出し合い、これからの文化協会を築いていただきたいと思います。

最後に、永い間ご指導、ご鞭撻賜り感謝申し上げます。



西行歌碑

新加入部会紹介

◇芸能部門(詩吟)

詩吟総穂流 総瑞会

※心身とも、健やかで明るく元気よくをモットーに、健康詩吟を目指し、月 2 回パティオ池鯉鮒で、独吟から合吟、連吟を稽古。
【連絡先】加藤 総瑞
TEL 080-9729-0085

◇美術部門(写真)

CHIRYU 輝 PROJECT

※写真と文章で知立の魅力の発信活動を実施。
【連絡先】山中 邦康
TEL 090-9662-5906

◇創作部門

SAKURABlue はんぐめいど

※雑貨(ハンドメイド)を製作。
【連絡先】柵山 有香
TEL 080-6903-1804

◇芸能部門(詩吟)

揚羽蝶 玉扇流 玉扇会

※剣詩舞の練習と発表ならびに慰問活動を実施。
【連絡先】池田 雄二
TEL 090-8547-3755

地域の文化芸術を育む活動の団体事例紹介

知立市文化協会の各部会（創作、芸能、茶華道等々）では、小中学校の授業の一環としての体験教室に向かっています。

また、老人介護施設等の慰問にも出かけています。今後も地域の文化芸術の伝承とともに、明日への活力をめざし、活動を継続していきますので、皆さん、協力をお願いします。

◇創作部門/手芸

◇来迎寺小学校 4 年～6 年生を対象に、授業の中のクラブ活動として月 1 から 2 回、フェルト手芸（ちりゅつび 等人形づくり）を実施しています。

※子どもたちの感想例
「はりに糸を通して玉（た

まむすび）を作る」「それから縫い始める」「縫い終わったら、ほどけないように玉留めをする。」そして、一本の線になるのが楽しいです。

※お母さんから、縫物を教えてもらうことが少ないです。

◇芸能部門/かきうばた女性「トラス

「ほほえみの里」での訪問コンサートも、今年で 15 年目となります。毎年、皆さんの笑顔がとても素敵で、逆にパワーをいただき私たちの励みとなっています。

これからも地域とのふれあいを大切に続けていきたいと思

会員だより

次の発表会等が開催されました。

◇知立アート同好会 第17回絵画展

とき 4月19日(水)～23日(日)
 ところ パテイオ池鯉鮒
 ギャラリー

◇劇団希求公演2017

「歌わせたい男たち」
 とき 5月6日(土)・7日(日)
 ところ パテイオ池鯉鮒
 花しょうぶホール

◇淡草会 40周年 記念公演

とき 5月21日(日)
 ところ 10時半～16時
 パテイオ池鯉鮒
 かきつばたホール

◇剣詩舞文化のつどい

とき 5月21日(日)
 ところ 10時半～15時
 知立文化広場

◇みやび会 第29回うけつ草木染展

とき 6月3日(火)～15日(水)
 ところ 10時～17時
 知立神社

◇文化協会市民教室「手品」

とき 7月22日(土)
 ところ 14時～16時
 福祉の里
 2階 さくら・うめ

◇知立市吹奏楽団定期演奏会

とき 6月18日(日)
 ところ 14時～
 パテイオ池鯉鮒
 かきつばたホール

◇Cura/キュール

写真で絵画で「つづす」知立祭展
 とき 6月21日(水)～25日(日)
 ところ 10時～17時
 パテイオ池鯉鮒
 2階ギャラリー

◇知立切り絵同好会 切り絵展

「思い出の作品展」
 とき 6月30日(金)～7月5日(水)
 ところ 9時～19時(平日は17時まで)
 知立市図書館

◇小林会 第60回筆曲定期演奏会

とき 7月16日(日)
 ところ 13時～
 リリオ・コンサートホール

◇第48回知立書道連盟学生展

とき 10月19日(木)～29日(日)
 ところ パテイオ池鯉鮒

◇第22回知立市民音楽祭

「虹のかなたへ」
 主管／知立市音楽祭実行委員会
 ※合同演奏「ちりゆつび・ちりゆつ
 び」・「36歩のマーチ」
 ※フィナーレを、「ちりゆつび」
 を開んで、皆でうたおう！
 とき 7月9日(日)
 ところ 14時開演
 パテイオ池鯉鮒
 かきつばたホール
 入場料 無料(要整理券・当日券あり)
 整理券取扱い(市内公共施設等)
 問合先 知立市文化協会
 TEL:83-0151

◇第10回吟剣詩舞を楽しむ会

主催 揚羽蝶玉扇流玉扇会
 とき 8月19日(土)
 開演 9時30分(開場30分前)
 ところ 碧南市芸術文化センター
 シアターサウス
 内容 一年間練習をしてきた発表会と懇親会
 入場料 無料(一般見学可能)
 ※ただし、懇親会への参加は出演者のみ
 問合先 池田雄一
 TEL:090-8547-3755

参加者募集

昔を偲んで秋の東海道松並木

『17野点茶会と茶店』

江戸時代、東海道五十三次39番目の宿場町「池鯉鮒宿」には多くの旅人が行き交いました。今でも往時を偲ばせる名所として、知立市の東海道松並木は大切に保存されています。昨年に続き、「知立市文化協会と茶を愛する市民グループ」では、馬市や木綿市などで賑わった歴史あふれる松並木沿いに第2回『野点茶会と茶店』を開催いたします。一緒に秋の戸外で点てる(たてる)茶店や、催し(展示・演奏など)の企画に参加してみませんか。(宇納一公)

開催日時 11月3日(金・祝)
 9時～15時頃まで

※小雨決行、雨天時は翌日に順延
 翌日雨天時は中止。

開催場所 知立市旧東海道
 松並木緑道沿い

募集数 3～4席
 ※参加希望者が多い場合は、調整させていただきます
 問合先 知立市文化協会

主 管 文化協会の参加者、
 賛同される市民他で
 結成する実行委員会

問い合せ 文化協会事務局

※申し込み締め切りは6月末日です。7月に関係者で実行委員会を立ち上げます。

お知らせ

●詳しくは文化協会事務局にお問い合わせ下さい

◇第18回知立よいと祭り

参加者を募集しています
 とき 8月26日(土)
 (予備日) 8月27日(日)

ところ 14時～21時
 知立市役所周辺

●文協練習日

7月19日(水) 18時～
 8月9日(水) 18時～
 練習場所 知立市文化会館
 リハーサル室2

◇文化賞・文化奨励賞、文化芸術新人賞の推薦について
 8月31日の締め切りまでに、推薦をお願いします。

◇第32回 知立市美術展(公募)

◇第12回 市小中学生美術展
 とき 10月5日(木)～8日(日)
 ところ パテイオ池鯉鮒

◇新年懇話会

※文化協会の応援者、賛助会員、会員同士の交流会です。
 とき 1月27日(日)
 ところ 午後6時～
 ホアルクラウンパレス3階

◇会員の特典について

文化協会会員証の提示により、喫茶シエロでのドリンクの割引があります。
 練習、発表会の前後に、ご利用ください。

事務局からの伝言



佐野 外山
 よろしく願います。

◇文化協会事務局は、平日の火曜日から金曜日の10時から16時まで在勤しています。ただし、12時～13時までは、昼休憩

【電話】0566-83-0151
 【FAX】0566-83-0242

◇文化協会会員情報(4月1日現在)
 団体数・109団体
 全会員数・1508名

保田繁雄先生(茶華道部)のご逝去を心からお悔み申し上げます。
 知立市文化協会

あとかき

長年知立に住んでいます。今年初めて猿渡川の浚渫工事付近で、遡上したボラの大群を目撃して、数十羽の川鶉の飛来を目撃し、驚嘆しました。何十年ぶりに会報の編集を担当し、幅広い会員の皆さんの活動に感嘆です。どしどし、掲載原稿の提出をお願いします。(会報委員会)